

結核患者の受入れに関する状況調査について

○調査の目的

- ・各医療機関での結核医療の提供状況、診療上の特徴を把握するため
- ・専門医療機関、一般医療機関との病院連携の取組についての意見を収集するため。

○概要

実施時期：令和4年5月24日から6月22日まで

対象医療機関：第二種感染症指定医療機関（結核）
結核患者収容モデル事業実施病院

- 調査項目：①結核病床での結核患者の受入れについて
②診療機能について
③ホームページへの掲載について
④受入れ相談が多い地域について
⑤結核患者が入院した際の受診可能な診療科
⑥一般医療機関からの結核に関する相談について
⑦他医療機関への結核に関する相談について

○結果

	全体	指定医療機関	モデル病床
回答率	22/25(88%)	12/13(92%)	10/12(83%)
医療機関への情報提供可能率	18/25(72%)	11/13(85%)	7/12(58%)
都HPへの掲載可能率	15/25(60%)	10/13(77%)	5/12(42%)

◇ホームページ掲載案の記載内容を各医療機関に確認のうえアップロード

◇保健所、医療機関へ情報提供

○ホームページ掲載案

病院名	入院勧告患者	外国語							認知症	多剤耐性結核患者	人工呼吸器が必要な患者	循環作動薬・全身管理が必要な患者	透析患者	ADL全介助患者	妊婦	小児	備考
		英語	ベトナム語	中国語	韓国語	ネパール語	タガログ語	ミャンマー語									
△△病院	○	○						○			○			○			
□□病院	○								○	○				○			
◇◇病院	○	○	○	○											○		

※この表は参考であり、入院状況・患者様の状態により対応できない場合がございます。